

令和4年度(2022年度)新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業

令和2年度(2020年度)から引き続き、新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生を図ることを目的とした内閣府からの交付金「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、新型コロナウイルス感染症対応事業を実施した。

なお、令和4年度(2022年度)の臨時交付金充当事業の実施内容については、令和5年(2023年)7月11日(金)に開催した「令和5年度(2023年度)東海市まち・ひと・しごと創生推進委員会」において、外部有識者に対し報告をし、効果の検証を行った。

1 令和4年度分 臨時交付金配分額 総額 377,211千円

2 臨時交付金充当事業一覧

(単位:千円)

No	臨時交付金充当事業の名称	事業の概要	事業実績	総事業費 (臨時交付金充当経費の総額)	臨時交付金充当額
1	市民・市内小規模事業者応援商品券発行事業	コロナ禍において原油価格や物価高騰等の影響を受ける市民の生活を応援及び市内小規模事業者を支援するため、市民一人につき3千円分の「とうかい市民・事業者応援商品券」を発行した。	商品券換金率 92.5%	373,709	330,000
2	市内小規模事業者キャッシュレス決済ポイント還元事業	新型コロナウイルス感染症拡大による影響を受ける市内小規模事業者のキャッシュレス化による新たな商業活動を推進するため、QRコード決済会社と連携したポイント還元事業を実施した。 ※QRコード決済において20%分を市が負担してポイント還元したもの。	経済波及効果として 決済額÷ ポイント還元負担金= 6.5倍	67,946	47,211
合計額				441,655	377,211